

<交流会・大会参加時>

新型コロナウイルス感染予防対策について

交流会参加時のコロナ対策について、以下にまとめましたのご理解ご協力をお願いいたします。

■スクールとして

1. スクールは、国・自治体及び日本ラグビー協会の方針に従い、交流会への参加の可否を判断する。
2. スクールは、交流会の主催者が定めた感染対策方針に従うこと。また、その内容を参加者（スクール生、コーチ、保護者または同行するご家族で、以下単に「参加者」という。）全員に周知する。

■体調チェック

1. 参加者は、前日及び当日に検温と体調チェックを必ず行ってください。
2. 参加者は、以下の症状や様子がある場合は参加を見合わせてください。
 - ・発熱がある場合 ※目安として、平熱+1°Cで発熱を疑います
 - ・発熱が2・3日続いた後、平熱に戻った日から起算して2週間を経過しない場合
 - ・咳、鼻水、喉の痛み、頭痛、くしゃみ、痰、気管支炎などの風邪の症状がある場合
 - ・体のだるさ、呼吸が苦しい、胸の痛み、関節痛・筋肉痛がある場合
 - ・味覚や嗅覚に異常がある場合
 - ・下痢等お腹の調子が悪い場合
 - ・スクール生が交流会に行きたがらない場合、不機嫌、気分が乗らない場合（何らかの体調不良がある場合があります）、スクール生自身が不安や心配を感じている場合
3. 参加者は、以下の場合も交流会への参加を見合わせてください。
 - ・同居しているご家族に上記の症状がある場合
 - ・参加者が過去2週間で接触した方で上記の症状があることが判明した場合
 - ・スクール生が通われている学校やコミュニティまたは参加者が属するコミュニティで集団感染が発生した場合（学級/学年閉鎖、休校の場合はもちろんです）
 - ・海外に行かれた方で、帰国後2週間を経過していない場合
4. 都市部など感染が多く発生している都市に行かれた方は、検温の徹底を行い、少しでも体の不調を感じた場合は参加を見合わせてください。

■交流会時

1. スクール生以外の参加者は、交流会時にはマスクを着用してください。
2. 参加者は、観戦時や休憩時はソーシャルディスタンスを心がけるようにしてください。
3. スクール生に同行されるご家族は、最少人数での同行をお願いします。
4. スクール生、コーチは、試合前後・アップ前後に手指の消毒または手洗いを励行する⇒コーチ、保護者会でサポート、声がけをしてください。
5. 参加者は、食事前、トイレに行った後は必ず手指の消毒またはしっかりと手洗いをする。

6. 各自の荷物は間隔をとって置くようにする。
7. タオル、給水コップの回し飲み、使いまわし厳禁。
8. 食べ物のシェア厳禁。向かい合って食べない。
9. タオル、ヘッドキャップや服、スパイクなどの貸し借り禁止。
10. 交流会終了後は速やかに帰宅する。
11. その他大会主催者側からの感染対策が提示されている場合は、その対策に従ってください。

■移動時

1. 家族以外の乗り合わせは避けてください。やむを得ない場合は、双方の同意の上で行ってください。その場合、同乗中のマスク着用や換気等の対策をとってください。